

社会資源（生活支援団体）と認定率等との関係について

1 日常生活圏域別の生活支援団体（※）数

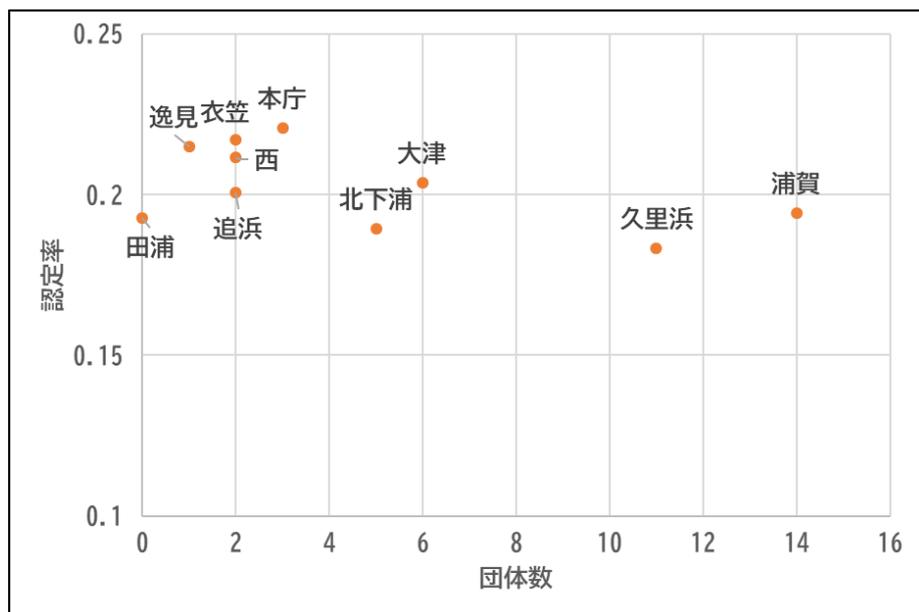
地 域	団 体 数
追浜	2
田浦	0
逸見	1
本庁	3
衣笠	2
大津	6
浦賀	14
久里浜	11
北下浦	5
西	2
合計	46

※ 生活支援団体…有償、無償問わず、地域住民で構成され、生活支援（庭木の剪定、ごみ出しなど）を提供しているボランティア団体

※ 団体数については、令和2年6月現在

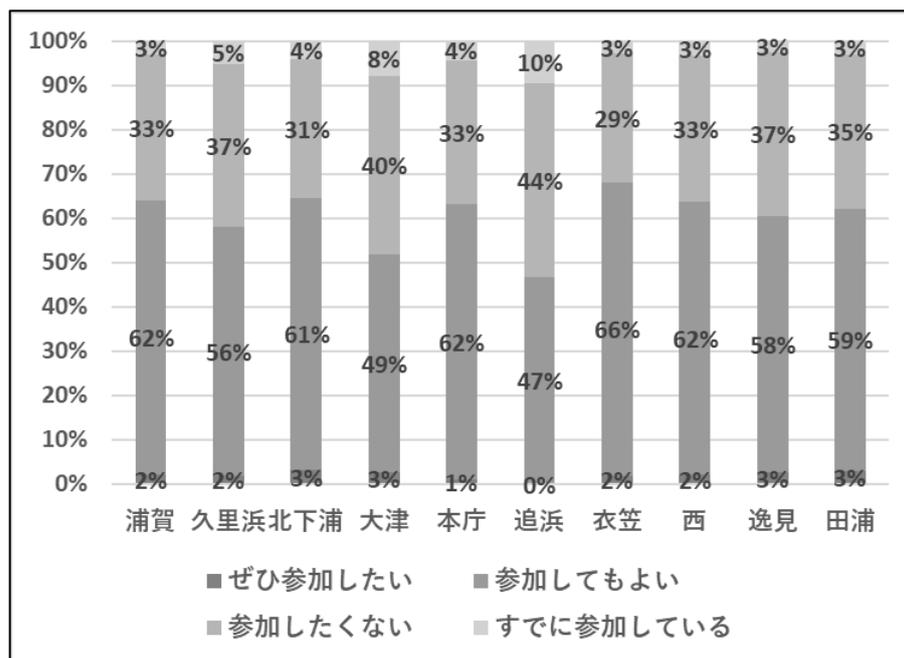
2 生活支援団体数と要介護認定率又は支え合い活動への参加意思の関係について

(1) 日常生活圏域別の生活支援団体数と要介護認定率（※）の相関



※本来は、要介護認定者数（第1号被保険者）/第1号被保険者とすべきところですが、システムの都合上、要介護認定者数（第1号被保険者）/65歳以上の住民基本台帳登録人口で計算しています。

(2) 日常生活圏域別 支え合い活動への参加意思



3 まとめ

日常生活圏域別の生活支援団体数と要介護認定率又は支え合い活動への参加意思に因果関係は見つけれませんでした。

これは、生活支援団体の活動範囲が主に町内会単位であり、日常生活圏域と乖離があることが影響していると考えられます。

また、地域によっては生活支援団体がなくても近隣との付き合いの中で、自然と支え合いの活動があり、組織化するまでに至らない地域もあるため、一概に生活支援団体数の少ない地域が、支え合いの活動が少ないとは言えない状況があります。

今後も、地域資源の把握を進め、生活支援団体等への支援を行います。併せて、国等の調査により、他者との関わり（社会参加）と介護予防効果の関連が明らかになることから、団体に限らず人と人がつながり、支え合いのある地域の基盤づくりを進めていきたいと考えています。